

福島県立医科大学大学院  
医学研究科医学専攻（博士課程）  
入学試験問題

（令和8年4月入学）

**【注意事項】**

- ※ 各解答用紙には必ず受験番号を記入すること。
- ※ 3題のうちから2題選択し解答すること。

福島県立医科大学大学院  
医学研究科医学専攻（博士課程）  
令和8年4月入学 入学試験問題

次の3題のうちから2題選択し解答しなさい。

**問題 I**

臨床研究に関する次の記述を読んで下記の問いに答えよ。

（この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。）

(S. V. Wang et al., Nature Communications 13, 2022)

- 1) 先行研究に対し、再現性を評価した研究において、一般的にその再現を阻害しうる因子となるものを3つ以上列挙せよ。
- 2) 臨床研究における医療製品のリアルワールドデータの重要性について、医薬品開発やその普及のプロセスを踏まえ述べよ。

## 問題Ⅱ

Bangladesh の子供たちの Tfh 細胞の機能発達に関する研究論文を読み、以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。)

(mBio. 2025 Mar 10;16(4)より抜粋)

問1 : CD40L や CD57 は Tfh 細胞においてどのような役割を果たすか。それぞれ簡単に説明しなさい。

問2 : 下線部について、 Bangladesh の子供の Tfh 細胞の状態が、ワクチン接種後の抗体応答に与える影響について、予測されることを述べなさい。

問3 : 問2を踏まえ、 Bangladesh における小児の免疫発達のためにどのような公衆衛生的介入が考えられるか、あなたの意見を述べなさい。

### 問題Ⅲ

Cultural myth vs systemic failure: Why Japan's deceased organ donation rate remains stagnant と題された以下の寄稿文を読み、設問に答えよ。

(この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。)

(この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。)

(K Okubo, et al., “*Cultural myth vs systemic failure: Why Japan’s deceased organ donation rate remains stagnant*”, *American Journal of Transplantation*, 2025, in press” より抜粋)

注)

systemic failure : 制度的 (構造的) 欠陥

organ procurement : 臓器提供のための調達・摘出プロセス

mandatory referral system : 義務的通報制度 (潜在的ドナーの報告義務)

donor registry : 提供意思登録制度

hospital-based donor coordinator : 病院常勤の臓器提供コーディネーター

accountability mechanisms : 説明責任・評価制度

ethical burden : 倫理的負担

legal repercussions : 法的な不利益・訴訟リスク

fraught : 問題を抱えた／緊張に満ちた

structural changes : 制度的・構造的改革

Table: Organ transplantation statistics in Japan.

(この部分につきましては、著作権等の関係により、公表できませんのでご了承願います。)

#### 設問

1. 筆者は、日本の臓器提供率が極めて低いことを複数の例によって説明している。これらの例を基に、日本の臓器提供状況の特徴を 120 字以内で簡潔にまとめよ。
2. 筆者が指摘する「日本の臓器提供率が低い主たる原因」を、文化要因ではなく制度・医療体制に焦点を当てて、80～120 字程度でまとめよ。
3. 筆者は“systemic failure”として医療現場の構造的欠陥を指摘している。  
本論文の主旨に従った場合、厚生労働省の政策担当者の立場として、とりうる制度改革について、  
(1) 制度名または政策名、(2) 内容、(3) 本文に基づく根拠の 3 点を明記し、異なる 2 つ以上の改革案を説明せよ。

